

目次

はじめに	ii	1. トポロジーと岡の原理	109
第一章 岡理論の遠景	1	2. ホモトピー	113
1. 峠からの便り	1	3. 岡の判定法	119
2. 玲瓏なる境地	4	4. 多様体上の関数論とトポロジー	123
3. 複素平面と指数関数	11	第五章 難問解決は突然に	139
4. 解析関数の概念	17	1. 発見の心理	139
5. 解析関数と正則関数	23	2. レビ問題	145
6. コーシーの積分定理とその周辺	28	3. 皆既擬凸関数	151
第二章 岡の接続性定理	37	4. 関数の融合	158
1. 楕円関数からアーベル関数へ	37	第六章 イデアルの絆	163
2. ワイアシュトラスの予備定理と割算定理	49	1. 関数論から時空モデルへ	163
3. 接続性定理	59	2. 源流を訪ねて	165
付録	63	3. 上空移行と正則関数のイデアル	173
第三章 上空移行の原理	65	4. 接続層とコホモロジー	183
1. 第一論文と上空移行	65	第七章 峠の先の歩み	191
2. 古典論と問題 I	67	1. ロープと橋の譬え	191
3. 多変数関数論への準備	75	2. 岡とベルグマン核	194
4. 全体像を読む	84	3. ヘルマンダーの定理	198
5. 領域の問題	90	4. 積分公式と L^2 割算定理	203
6. ルンゲの定理	96	5. L^2 拡張定理	209
7. ポアンカレの問題とクザンの問題	99	参考文献	216
第四章 岡の原理とその展開	109	あとがき	218
		索引	222